

## 板橋区子ども読書活動推進計画 2025 の進捗状況報告

子どもの読書活動推進に向けて、区では、国や東京都の計画を踏まえ、現在、第3期計画として、「板橋区子ども読書活動推進計画 2025」を推進している。

本計画は令和3年度～令和7年度の5年間の事業計画であるため、第4期計画策定に向けて、これまでの第3期計画の進捗状況を報告する。

### 1. 計画の目標と基本方針の概要

#### (1) 計画の目標

様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となるよう、板橋区の子どもたちの持つ資質・能力を育成するために、読書活動を通じた読み解く力、他者への思いやりと人間関係を築く力を育てる。

#### (2) 基本方針

##### ① 子どもの読書のための環境の整備・充実

区立図書館の積極的なアプローチと情報発信により、児童館、保育所、幼稚園、小学校、中学校、学校図書館等、1日の大半を過ごす関連施設との一体的な取組として、子どもの読書環境の整備・充実をめざす。

##### ② 子どもの年齢・発達の段階に応じた取組

読書が子どもたちに与える影響や子どもたちの持つ適応力を見極めながら、子どもの年齢・発達の段階に応じた効果的な取組を進めていくよう、理解・啓発に努める。

##### ③ 家庭・地域・学校との協力、連携による取組

日常的に様々な本との出会いを実現するために、家庭や地域の大人をはじめ、社会全体で読書の普及に努める。また、学校教育においては、学校図書館を活用した読書習慣の形成と探究的な学習の実現に取り組む。

### 2. 取組事業に対する評価(64 事業)

#### 【評価】

順調：計画どおりに順調に実施したもの

低調：計画どおりに実施できなかったもの

※複数部署で実施している取組は総合的に判断している

#### 【第4期計画への反映】

拡充：引き続き計画に位置づけて今後の取組を拡大・充実していくもの

継続：引き続き計画に位置づけて定着化していくもの

改善：引き続き計画に位置づけるが、実施方法について改善が必要なもの

終了：目標を達成したもの、他事業と整理・統合したもの、成果の見込みがないため取組内容を終了するもの、見直しにより不要とするもの

(1) 乳幼児を対象とした取組（上記基本方針①②）

	取組	評価	第4期計画への反映
1	ブックスタート（絵本）の有効活用	順調	終了 本来の目的外利用のため
2	ブックスタート（絵本）の配布	順調	拡充 配布率の向上
3	読み聞かせ・おはなし会・音読の実施	順調	継続
4	各施設の読書コーナー充実	順調	継続
5	乳幼児向け蔵書の充実	順調	拡充 さらなる蔵書の充実
6	各施設の図書館利用促進	順調	継続
7	親子読み聞かせ講座	順調	拡充
8	乳幼児向け館内イベントの実施	順調	継続
9	かるがもタイムの充実	順調	継続
10	おやこのどくしょきろくの配布	順調	継続
11	よんで！よんで！の発行	順調	継続
12	二次利用資料の提供	順調	継続
13	小さな絵本館の設置	順調	拡充 新設設置の増加と広報活動の充実

(2) 小学生を対象とした取組（上記基本方針①②）

	取組	評価	第4期計画への反映
14	子ども司書制度の創設	順調	拡充 実施館の増
15	読書通帳活用に向けた表彰制度の創設	順調	継続
16	読み聞かせ・おはなし会・音読の実施	順調	拡充 関係機関との連携
17	小学生向け館内イベントの実施	順調	継続
18	ブックコーナーの充実	順調	継続
19	小学生向け蔵書の充実	順調	継続
20	おすすめ本の紹介	順調	継続
21	朝読書の充実	順調	継続
22	学校図書館の授業活用	順調	拡充 授業での利用を促進
23	学校図書館の資料充実	順調	継続
24	一日図書館員	順調	継続
25	図書館を使った調べる学習コンクール	順調	継続
26	読書感想文コンクール	順調	継続
27	絵本づくりワークショップ	順調	継続

(3) 中学生を対象とした取組（上記基本方針①②）

	取組	評価	第4期計画への反映
28	読み聞かせ・おはなし会・音読の実施	順調	改善 ニーズに合わせた取組の実施
29	中学生向け館内イベントの実施	順調	継続
30	ブックコーナーの充実	順調	継続
31	ティーンズコーナーの充実	順調	継続
32	朝読書の充実	順調	継続
33	学校図書館の授業活用	順調	拡充 授業での利用を促進
34	学校図書館の資料充実	順調	継続
35	図書館を使った調べる学習コンクール	順調	継続
36	読書感想文コンクール	順調	継続
37	絵本づくりワークショップ	順調	継続
38	いたばし国際絵本翻訳大賞（中学生部門）	順調	継続
39	書評座談会	順調	継続

(4) 中高生(ティーンズ)世代を対象とした取組 (上記基本方針①②)

	取組	評価	第4期計画への反映
40	学習スペースの提供	順調	継続
41	ティーンズの居場所づくり	順調	継続
42	ティーンズ向け蔵書の充実	順調	継続
43	ティーンズ向け館内イベントの実施	順調	継続
44	ティーンズコーナー展示	順調	継続
45	おすすめ本リストの作成	順調	継続

(5) 特別な支援を必要とする子どもたちへの取組 (上記基本方針①②)

	取組	評価	第4期計画への反映
46	デ이지ー資料の貸出及び資料の充実	順調	継続
47	バリアフリー資料の提供	順調	継続
48	特別支援学級の図書の充実	順調	拡充 学級文庫の設置
49	図書館サポーターを活用した読み聞かせ	順調	継続
50	わかりやすい案内表示・読書の補助具の提供	順調	継続
51	多言語資料の有効活用	低調	終了 ニーズと相違していることが判明
52	誰もが暮らしやすいダイバーシティ社会の推進	順調	継続

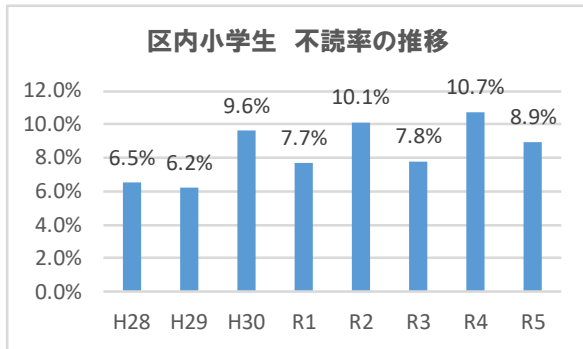
(6) 家庭・地域・学校との協力、連携による取組 (上記基本方針③)

	取組	評価	第4期計画への反映
53	G I G Aスクール構想によるICTの活用	順調	継続
54	商店街とのコラボレーションによるイベント実施	順調	拡充 事業内容の工夫
55	図書館サポーターによる図書館運営	順調	改善 サポーター登録者の活動検討
56	本を活用した質の高い教育の持続	順調	継続
57	家庭読書(うちどく)の日の定着	順調	継続
58	学校への団体貸出の充実	順調	継続
59	図書館見学・職場体験の実施	順調	継続
60	学校図書館連携強化	順調	継続
61	学校図書委員との図書館との交流	順調	継続
62	読書通帳の活用	順調	継続
63	ポローニャ・ブックフェアinいたばし	順調	継続
64	図書館ホームページの充実・SNSの活用	順調	継続

### 3. アンケート調査結果

#### (1) 不読率について

中央図書館では、「読書についてのアンケート調査」を毎年実施している。アンケート調査結果の中で、子どもと読書の関わりが顕著に表れるのが不読率の数値である。小学生は 6.2% から 10.7% の間、中学生は 7.3% から 15.2% の間を推移している。現状と課題を精査し、引き続き具体的な取組を実施していく。

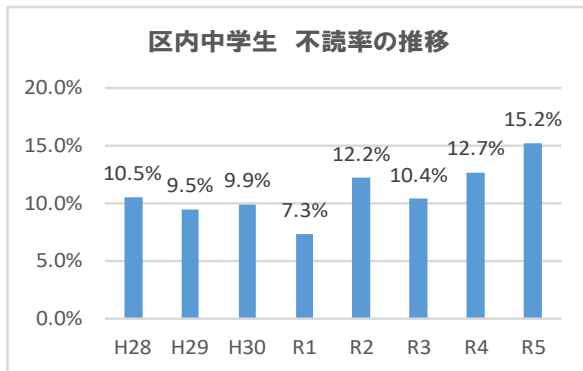


#### 【区内小学生】

調査対象: 区立小学校 6~13 校

※R3 より3期計画に移行しているため対象学校数が異なる。

	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
学校数	6	6	6	6	6	11	12	13
児童数	3,363	3,327	3,354	3,354	3,399	5,774	6,182	6,660



#### 【区内中学生】

調査対象: 区立中学校全校の各学年の1学級を抽出

	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
生徒数	2,183	2,165	2,062	2,046	2,060	1,935	1,975	1,712

#### (2) 朝読書について

不読率減少への具体的な取組の一つとして、区立小・中学校全校、全学年、全クラスで朝読書を実施することとしている。そこで、令和 5 年度において、現状把握のため、区立小・中学校全校、全学年、全クラスを対象にアンケートを実施した。

#### 【アンケート結果】

小学校 820 クラス (回答率: 約 40%)		中学校 293 クラス (回答率: 約 30%)	
朝読書を実施している	245 クラス	朝読書を実施している	73 クラス
朝読書を実施していない	85 クラス	朝読書を実施していない	12 クラス

小学校、中学校ともに、回答率が半数を下回っているため、正確な実態は把握できないが、無回答のクラスについては、関心が薄いことも考えられる。

また、「実施していない」の回答については、理由を確認し、学校の意見も取り入れたうえで、改善策を検討する。

#### 4. 主な取組の状況

取組は概ね順調に実施しているが、現状は以下のとおりである。

子どもの年齢・発達の段階に応じた取組	現状										
発達段階による館内イベントの実施 (乳幼児向け・小学生向け・中学生向け)	乳幼児向け、小学生向けのイベントは、概ね定員に達しているが、中学生向けについては、定員に満たないイベントがある。 【例】中学生向け絵本づくりワークショップ（定員 30 名） R5：申込 25 名 最終参加者数 14 名 ※P9 参照										
図書館を使った調べる学習コンクール	小学生参加人数（低学年）										
	<table><tr><td>R1</td><td>R2</td><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td></tr><tr><td>679</td><td>463</td><td>935</td><td>637</td><td>613</td></tr></table>	R1	R2	R3	R4	R5	679	463	935	637	613
	R1	R2	R3	R4	R5						
	679	463	935	637	613						
	小学生参加人数（高学年）										
	<table><tr><td>R1</td><td>R2</td><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td></tr><tr><td>1,099</td><td>460</td><td>853</td><td>643</td><td>824</td></tr></table>	R1	R2	R3	R4	R5	1,099	460	853	643	824
R1	R2	R3	R4	R5							
1,099	460	853	643	824							
中学生参加人数											
<table><tr><td>R1</td><td>R2</td><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td></tr><tr><td>140</td><td>225</td><td>252</td><td>380</td><td>138</td></tr></table>	R1	R2	R3	R4	R5	140	225	252	380	138	
R1	R2	R3	R4	R5							
140	225	252	380	138							
読書感想文コンクール	小学生参加人数										
	<table><tr><td>R1</td><td>R2</td><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td></tr><tr><td>18,146</td><td>13,831</td><td>16,162</td><td>15,625</td><td>14,479</td></tr></table>	R1	R2	R3	R4	R5	18,146	13,831	16,162	15,625	14,479
	R1	R2	R3	R4	R5						
	18,146	13,831	16,162	15,625	14,479						
中学生参加人数											
<table><tr><td>R1</td><td>R2</td><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td></tr><tr><td>6,001</td><td>5,864</td><td>6,001</td><td>6,049</td><td>6,089</td></tr></table>	R1	R2	R3	R4	R5	6,001	5,864	6,001	6,049	6,089	
R1	R2	R3	R4	R5							
6,001	5,864	6,001	6,049	6,089							
朝読書の充実	実施状況は、「2.アンケート調査結果（2）」のとおり。他の活動や時間的な問題等、実施が難しい学校も多く見られる。										

##### 【その他の取組】

- ・ 特別支援学級の図書の充実
- ・ ティーンズコーナーの充実
- ・ デイジー資料の貸出及び資料の充実

家庭・地域・学校との協力、連携による取組	現状																				
本を活用した質の高い教育の持続	学校と連携し、学校のニーズに対応した資料を購入することにより、図書館の蔵書充実に繋げている。																				
読書通帳の活用	令和４年度２月より、区立図書館全館にて表彰制度を開始し（表彰対象者読書通帳５冊（図書１００冊）全て記録した小中学生）、令和４年度は３名、令和５年度は２０名が表彰を受けた。 小学校４～６年生用、中学生用はデジタル版も配信している。																				
学校への団体貸出の充実（貸出冊数）	<div>区立全図書館実績（小学校への貸出）<table><tr><th>R1</th><th>R2</th><th>R3</th><th>R4</th><th>R5</th></tr><tr><td>11,168</td><td>11,509</td><td>11,353</td><td>12,398</td><td>16,302</td></tr></table></div> <div>区立全図書館実績（中学校への貸出）<table><tr><th>R1</th><th>R2</th><th>R3</th><th>R4</th><th>R5</th></tr><tr><td>1,018</td><td>711</td><td>427</td><td>7891</td><td>715</td></tr></table></div>	R1	R2	R3	R4	R5	11,168	11,509	11,353	12,398	16,302	R1	R2	R3	R4	R5	1,018	711	427	7891	715
R1	R2	R3	R4	R5																	
11,168	11,509	11,353	12,398	16,302																	
R1	R2	R3	R4	R5																	
1,018	711	427	7891	715																	
図書館見学の実施（人数）	<div>区立全図書館実績<table><tr><th>R1</th><th>R2</th><th>R3</th><th>R4</th><th>R5</th></tr><tr><td>2,885</td><td>1,102</td><td>1,522</td><td>2,701</td><td>3,289</td></tr></table></div> <div>※中学校は実施していない。 令和２年度及び３年度はコロナの影響が考えられる。</div>	R1	R2	R3	R4	R5	2,885	1,102	1,522	2,701	3,289										
R1	R2	R3	R4	R5																	
2,885	1,102	1,522	2,701	3,289																	
職場体験の実施（人数）	<div>区立全図書館実績<table><tr><th>R1</th><th>R2</th><th>R3</th><th>R4</th><th>R5</th></tr><tr><td>92</td><td>0</td><td>31</td><td>105</td><td>113</td></tr></table></div> <div>※小学校は実施していない。 令和２年度及び３年度はコロナの影響が考えられる。</div>	R1	R2	R3	R4	R5	92	0	31	105	113										
R1	R2	R3	R4	R5																	
92	0	31	105	113																	
商店街とのコラボレーションによるイベント実施	上板橋北口商店街連携事業 ・「夏まつり」における七夕の短冊作成 ・「よさこいまつり」における二次利用資料の配付																				

上記以外の取組事業についても、関連各所における進捗状況を確認しているが、概ね順調に継続した取り組みが行われている。

## 5. 重点施策

本計画では基本方針にかかる施策や事業のうち、子どもの読書活動推進において、特に重視すべきものとして、次の3つを掲げている。

- 乳幼児期のできるだけ早い段階から読書に親しむ環境をつくること
- 本を読むことを楽しみながら読書を習慣化させること
- 教育委員会をはじめとする行政機関が家庭、地域、学校と連携して取り組むこと

上記に係わる事業

### (1) 乳幼児を対象とした取組

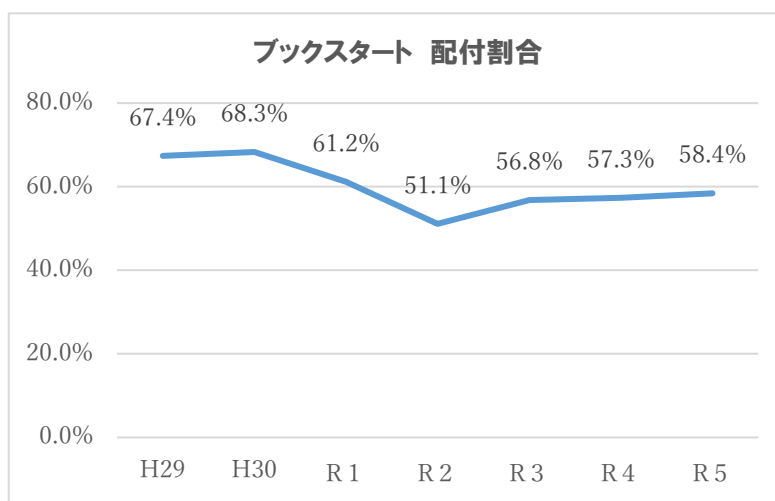
- ◆ ブックスタート（絵本）の配付
- ◆ 読み聞かせ・おはなし会・音読の実施
- ◆ 各施設の読書コーナー充実（区立保育園、区立児童館、幼稚園）
- ◆ 乳幼児向け蔵書の充実
- ◆ 親子読み聞かせ講座
- ◆ よんで！よんで！の発行
- ◆ 小さな絵本館の設置



#### 主な事業の状況

ブックスタートの配付割合は概ね6割であり、4割の対象者が受け取っていない状況である。板橋区公式LINEや子育てナビアプリでの周知を行い、図書館の魅力を伝えていくことで配付率向上に努めている。

小さな絵本館については、順調に設置個所（ショッピングモール内赤ちゃんの駅、区立施設、商店街等）を増設している（令和3年度末現在37か所、令和6年7月末現在72か所）。



※該当年1月1日現在の  
0歳人口に対する割合

## (2)小学生を対象とした取組

- ◆ 子ども司書制度の創設
- ◆ 読み聞かせ・おはなし会・音読の実施
- ◆ 小学生向け絵本づくりワークショップ



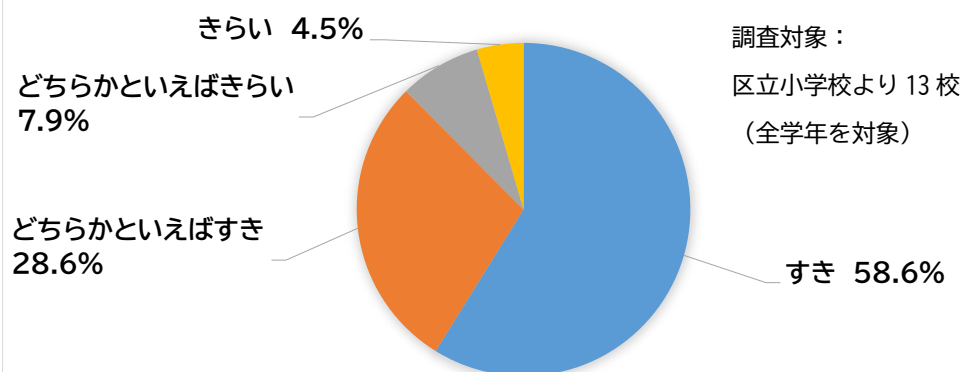
### 主な事業の状況

令和5年度に子ども司書講座を開始した。令和6年度以降は、継続した講座の実施と、認定された子ども司書が学校図書室及び区立図書館での活動を通して、周りの子ども達への読書推進の担い手となるような活動を実施する。

絵本づくりワークショップの参加人数はほぼ横這いである（令和3年度 97名、令和4年度 101名、令和5年度 95名）が、全区立図書館で実施している取組であり、参加者が増加している図書館もある。

また、「2 アンケート調査結果」で記載した「読書についてのアンケート」結果では、読書について「きらい」「どちらかといえばきらい」と答えた割合を合計すると12.4%であった。

### 小学生アンケート「本を読むことは好きですか？」



子ども司書講座



### (3)中学生を対象とした取組

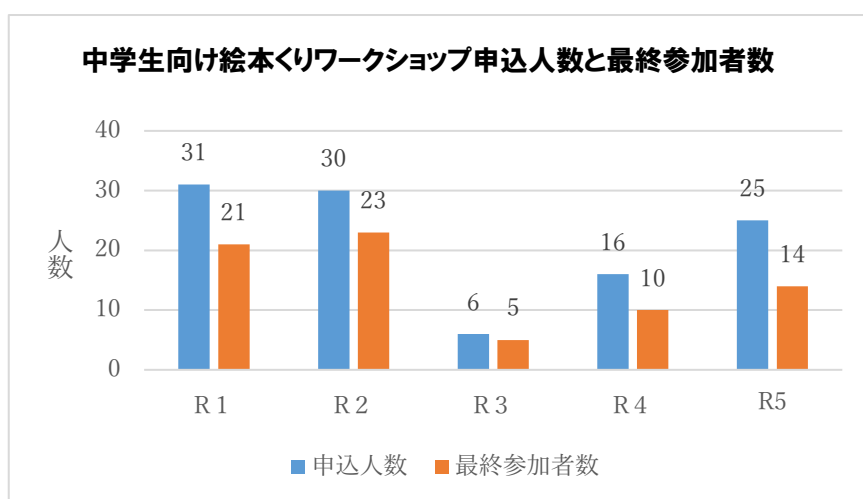
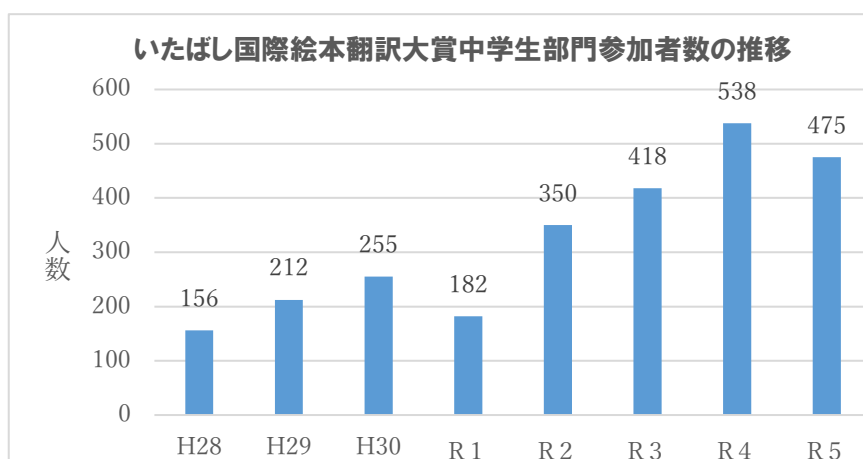
- ◆ 読み聞かせ・おはなし会・音読の実施
- ◆ 中学生向け絵本づくりワークショップ
- ◆ いたばし国際絵本翻訳大賞（中学生部門）



#### 主な事業の状況

いたばし国際絵本翻訳大賞の参加人数は概ね増加傾向である。学校単位の募集による教員の積極的な指導と、英語力の向上に繋がる取り組みであることが、参加人数増加の要因であると考えられる。また、令和5年度は淑徳大学と連携して事業PR動画を発信し、更なる周知活動を実施した。

また、絵本づくりワークショップ（定員30名）に参加し、作品を完成させた人数は、令和3年度5名、令和4年度は10名、令和5年度は14名と増加したものの、申込をしても作業の難しさや、学校活動の忙しさで、途中で辞めてしまう参加者がいる（令和5年度は25名の申込があったが。最終人数は14名となった）。



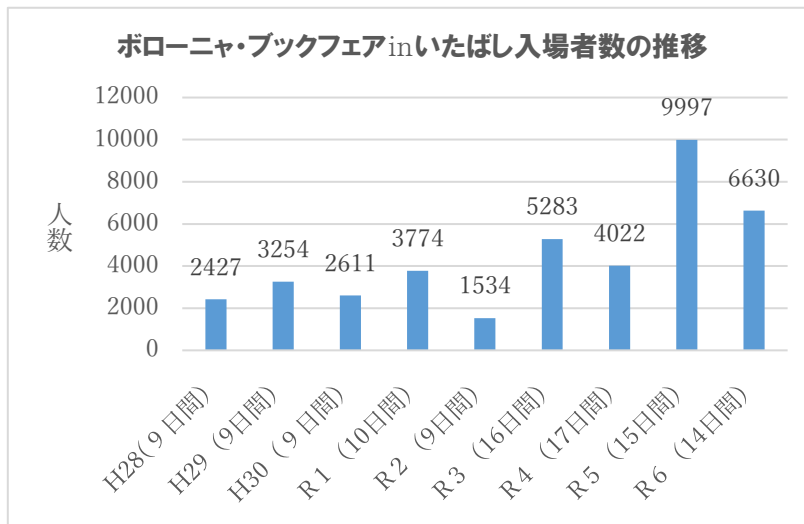
※R1より現在の実施方法に変更  
（製本会社での製本体験を追加し、本格的な絵本を作成）

#### (4)家庭・地域・学校との協力、連携による取組

##### ◆ ボローニャ・ブックフェア in いたばし

##### 事業の状況

令和4年度から令和5年度にかけて入場者数は大幅に増加した（令和4年度 4,022 名、令和5年度 9,997 名）が、令和6年度の入場者数は減少した（令和6年度 6,630 名、14 日間のうち後半 6 日間は夏休み終了期間）。これは、ボローニャ児童図書展の日程変更により、例年夏休み期間中であった開催期間がずれたことが要因の一つと考えられる。



※令和5年度以降は機械センサーによるカウント



##### オオノ・マユミさんデザイン：ブックフェアバックパネルとポスター

2017 年にイタリア・ボローニャ国際絵本原画展に入選。板橋区立美術館主催事業のポスターや冊子のデザインを担当する等、「絵本のまち」の推進にお力添えいただいています。



## 6. 特別な支援を必要とする子どもたちへの取組

読書バリアフリー法に則り、多様なニーズに対応できる環境整備に取り組んでいる。

大活字本・点字図書・デージー図書・布絵本・L Lブック等の資料を拡充し、SDGs が目指す、誰一人取り残されことなく尊重される社会の実現に向けて、読書環境の整備を進めている。

## 7. 「絵本のまち板橋」について

「いたばしNo.1 実現プラン 2025」において、重点戦略の一つにブランド戦略が掲げられ、その中で「絵本のまち板橋」に関することが位置づけられた。これを受け、板橋区では、文化・産業・観光振興や教育活動など様々な分野において、絵本のすばらしさを活かした取組を展開している。

例として、発信拠点の一つである中央図書館及びいたばしボローニャ絵本館では、「絵本のまち板橋」事業を実施し、ブランド戦略の推進に努めている。

### 【中央図書館及びいたばしボローニャ絵本館における「絵本のまち板橋」事業】

事業名	内容	備考
ボローニャ・ブックフェアinいたばし	ボローニャ児童図書展事務局からの新着寄贈絵本を中心に、世界各国の絵本を展示・紹介するイベント。	
ミニ・ボローニャ・ブックフェア	前年にボローニャ・ブック・フェアinいたばしで展示した絵本を区立図書館10館で巡回展示。	
いたばし国際絵本翻訳大賞	海外の文化に触れ、国際理解を育むことを目的に、英語とイタリア語の海外絵本の翻訳コンテストを開催。14回目以降の最優秀翻訳大賞作品は出版している。また、国際理解を深め、表現力や英語力を高めることを目的に、中学生部門（英語のみ）も実施している。	
世界の書棚から	各国大使館職員や翻訳家を迎え、その国の新しい児童書や出版事情を紹介する講演会。	美術館共催事業
世界の書棚から関連イベント	月ごとに国を決めて、その国の絵本等、児童書を展示し、借りるとスタンプがもらえ、年間12ヶ月分制覇すると記念品をプレゼントする。	
On the table（私の作ったこの1冊）	絵本の編集者を迎え、完成までの過程などの制作秘話を紹介する講演会。	美術館共催事業
On the table（私の作ったこの1冊）関連イベント	「On the table」で取り上げた作品にちなんだ工作やワークショップ。	
私のイチオシ絵本リレー	週替わりで参加者に好きな絵本やおすすめの絵本を1冊紹介してもらい、SNSで発信する。また、紹介された絵本と紹介文を館内に展示する。	
英語絵本活用イベント	英語教育に関心のある保護者等に向け、絵本の活用方法や選書について、講師からレクチャーを受ける。	
サラボルサ児童図書館との連携	姉妹図書館連携締結している「サラボルサ児童図書館」と定期的にオンラインミーティングを行い、実務者同士で積極的に意見交換・情報共有を行う。企画展示の同時開催、SNSでの相互発信、共同プロジェクトの企画等を行う。 ・オンラインミーティング ・ぬいぐるみおとまり会 ・わらべ歌収集ワークショップ	サラボルサ児童図書館連携事業